

個人ローン業務の 支援システム導入

岐阜信金

岐阜信用金庫は今月から、個人ローン業務支援システム「SCOPE」を導入した。地方銀行を中心に導入が進んでいるが、信用金庫では初めてという。

SCOPEはシステム開発のアイティフォー(東京)が開発し、個人ローンの受け付けから審査、契約実行までをフルサポートで行える。データの一元管理やペーパーレス化につながる。同金庫は業務の本部集中化を進め、審査回答のスピードアップや営業店の負担軽減を見込んでいる。